

OPEN:ベルトの穴モタナイズ

一枚目

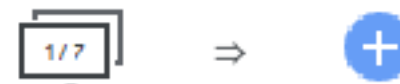
チームの方へのコメントをお願いします！



使い方

コメントはこのような付箋で張ってください。否定的なコメントだけでなく肯定的なコメントをお願いいたします。

シートが付箋で沢山になりましたら上の下記を押してページを作成してください



JSTQBやISOの用語に慣れると違う使われ方をして混乱する...のですが、トップダウンでしっかり分析設計しようという様子が伺えていいなあと思いました。

ベルトの穴モタナイズからの回答です。ありがとうございます！私もあとで誤解されそうなことに気づきました。。

(from審査委員)
画面遷移テストは機能品質のテストであっているか？

ベルトの穴モタナイズからの回答です。はい、その通りです。

テストチャーターの探索目的を挙げるときになにか参考にされた資料はあるのでしょうか。

ベルトの穴モタナイズからの回答です。資料はありません。チーム特性です。

(from審査委員)テスト要求、テスト戦略、テスト計画間の紐づけが見えてこない。どうテストアーキテクチャに繋がっているか？テスト詳細設計までできればつながりが見えてくるものか？

ベルトの穴モタナイズからの回答です。はい、その通りです。詳細設計ができていなかったため、繋がりが見えにくい状態です。

詳細設計の部分も是非お伺いしたい内容でした。この先も頑張ってください！

ベルトの穴モタナイズからの回答です。ありがとうございます！さまざまなテスト技法や手法を取り入れる予定です。

時品質が「実装された画面・機能が正しく表示され(後略)」と説明されていましたがこれは要求分析の機能品質、性能品質に該当するのでしょうか。この資料の利用品質は「ISO25000シリーズの利用時の品質の特性(有効性、効率性、満足性)など」とは違うものなので

品質の構造化というのが良かったです。

発表の最初に言われていた「どのようにすればテストのやり直しを少なくできる」というのが気になりました。スライドのどこかにあるのでしょうか？作成途中なののでしょうか？

ベルトの穴モタナイズからの回答です。「やり直しが少なくできた」というエビデンスはイメージはできていますが作成中です。

「チーム特性」チーム内で検討してひねり出した。という具合でしょうか。

ヒューリスティックカタログ、に相当するものを経験値から導き出したのだなあというのが伺えました。ありがとうございました！

SAPiDってどう使われたのでしょうか？

ベルトの穴モタナイズからの回答です。テスト中は議論しながら自律的に自分で考えて進める方針に使用して、分析結果をまとめたり構造化にSaPIDを使用しています。

どっち側にベルトの穴持たないんですか？大段さん正解です。

違うもの、と明確に回答いただきました。似た用語なので少し混乱したのですが、違う概念であることが確認できてよかったです。